

**2024 年度「高校生等海外進学支援事業」及び「実践的英語体験活動推進事業」
に係る企画提案公募に関する質問及び回答**

(高校生等海外進学支援事業)

	質問	回答
1	プレゼンテーション審査にて、外国人講師を同席させることは可能か。日英の通訳はこちらで行います。	事業者にて、通訳を手配いただければ、可能です。 ただし、通訳手配にかかる費用は、事業者にてご負担ください。
2	英国リーズ大学への短期留学日程について、パリオリンピックや日本のお盆休暇などの影響により、航空機の座席確保が厳しいと予想されます。そのため、短期留学日程を変更することは可能か。	7月27日(土)から8月4日(日)(リーズ大学滞在は、7月28日(日)から8月3日(土))までの期間において連続する9日間に変更が可能です。
3	講師は1クラス2名以上で対応することは可能か。	可能です。
4	受講生への連絡方法を含めたプログラム中の受講生の管理体制について、メールが一般的であるかとは思いますが、LINEを利用する形での提案は可能か。	個人情報保護の観点から、原則、メール等のセキュリティを考慮した方法で受講生へ連絡してください。ただし、個人情報を含まない一般的な内容であれば、LINE等SNSの利用は可能です。
5	仕様書9(1)実施体制 ④令和5年度の修了生へのサポート体制について、現在、令和4年度修了生に対して、具体的にどのようなサポートを実施しているか。 また本企画で求められる業務はどのようなものか。	令和4年度修了生から進路相談があった際、可能な限り、令和5年度受講生と同様の進路指導、進路相談等を実施しています。 令和5年度修了生についても、令和6年度受講生と同様の進路指導等のサポート実施に向け、仕様書別紙「3(2)④(ウ)令和5年度修了生への対応」の内容をご提案ください。
6	仕様書9(4)カリキュラム「カ」について、海外進学後の活躍に向けた取り組みとは具体的にどのようなことか。進路指導とは別か。	海外大学に進学した方との交流イベントの実施等、受講生が海外進学後に、自身が活躍する姿を具体的にイメージできる取り組みをご提案ください。 なお、受講生全員に対する進路指導の一環として実施することも可能です。
7	仕様書9(6)広報活動及び年間の広報スケジュールについて、参加イベントの選定や企画などは、事業者が行うのか。もしくは、大阪府でイベントを用意いただき、広報のみを行うのか。	広報活動及び年間の広報スケジュールについては、全て事業者にて行っていただくものです。なお、参加イベントの選定や企画は必須ではありませんが、実施いただける場合はご提案ください。また、広報活動は、おおさかグローバル塾を広く周知することで、出願者を多く募りたいという考えで提案を求めています。
8	IELTS Progress Check が6月で終了との情報があります。そのため、8月後半～9月前半に予定している2回目の実施については、IELTS Progress Check に変わる英語効果測定を提案することは可能か。	IELTS 試験の中間測定として、IELTS Progress Check と同程度の効果を見込むことができる代替方法をご提案ください。なお、1回目のIELTS Progress Check 及びIELTS 試験のスコアと比較可能、かつIELTS のOverall スコアに換算できるものに限りです。
9	今年度の企画運営で改善を期待する点を教えてください。	受講生(保護者及び府内高校教員含む)の海外進学に対する目的意識を高めるとともに、海外進学のための効果的な進路指導、進路相談を行う体制を期待します。また、令

		和5年度修了生への具体的なサポート体制、及び内容の提案を期待します。さらに、事業の周知や出願者を多く募るための広報にも期待します。
--	--	-------------------------------------------------------------------

(実践的英語体験活動推進事業)

質問はありませんでした。